



# ほうき 議会だより

第74号

2023年  
7月25日



## 伯耆にぎわいフードマルシェ

### おもな内容

- 令和5年第2回臨時議会 ..... 2ページ
- 新常任委員会 構成 ..... 3ページ
- 令和5年度一般会計補正予算 ..... 4ページ
- 予算決算等常任委員会 ..... 5～6ページ
- 全員協議会 ..... 7ページ
- 請願・陳情 ..... 8～9ページ
- 証明書コンビニ交付サービスのお知らせ ..... 10ページ
- 一般質問 ..... 11～15ページ
- 議会の虫めがね 編集後記 ..... 16ページ

### 人の動き

	令和5年7月1日現在	前年同月比
人口	10,361人	△123人
(男)	4,975人	△78人
(女)	5,386人	△45人
世帯数	3,875世帯	1世帯

**伯耆町議会へのお問い合わせ、ご意見をお待ちしております！**

伯耆町ホームページから、「議会の情報」→「議会事務局」ページ項目最下部  
「オンラインによるお問い合わせ、ご意見はこちら」に進んでいただくと送信できます。



# 令和5年 第2回臨時議会 (令和5年5月11日)

## 一般会計補正予算(第1号)可決 補正額 9,700万円増

### 主な事業

伯耆町価格高騰重点支援給付金支給事業

**3,247万円**



住民税非課税世帯対象  
1世帯当たり 3万円支給

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

**1,210万円**



低所得の子育て世帯対象  
子供1人当たり 5万円支給

給食センター管理事業

**155万円**



学校給食費補助  
1食当たり 10円増額

上水道事業・丸山地区専用水道事業繰出金

**5,105万円**



上水道基本料金の減免  
(1年間分)

### 議案等に対する各議員の賛否 (令和5年5月臨時議会)

議案番号	件名	議員名 (議席番号順)													
		大床 桂介	上田 博文	片岡 千明	長谷川 満	杉本 大介	乾 裕	永井 欣也	杉原 良仁	一橋 信介	渡部 勇	細田 栄	幅田 千富美	大森 英一	勝部 俊徳
29	専決処分について (伯耆町税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
30	専決処分について (伯耆町国民健康保険税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
31	工事請負契約の締結について (榎水フィールドステーション長寿命化工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
32	令和5年度伯耆町一般会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
33	令和5年度伯耆町水道事業会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
34	令和5年度伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

(※) 勝部俊徳議員は議長のため採決に参加していない。

# 新常任委員会構成決まる

(令和5年5月11日改選 任期：令和7年4月30日まで)

## 議長



勝部 俊徳

伯耆町議会も令和3年の改選時から、後半の3年目を迎えております。

私は、議長として「安全・安心かつ持続力のある伯耆町」の実現に向け、議会が持てる力を十分に発揮できるように全力を尽くしてまいります。

町民の皆様におかれましては、町議会に対し、より一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 副議長



大森 英一

折り返しの任期となります。後期は、議会改革等全議員から出された諸提案、町民の声を具体化するため、前期に増して精力的に取り組むこととなります。議長を中心に「町民に寄り添う地方自治」を合言葉に、スピード感をもって、仕上げてまいります。

## 議会運営委員会



委員長 一橋 信介

議会の開催については行政との調整はもちろんの事、議員の皆様にご協力を頂きながら議会が円滑に進むよう議会運営にしっかりと取り組んでまいりますのでよろしくお願いを致します。

副委員長 杉本 大介

委員 永井 欣也

委員 長谷川 満

委員 片岡 千明

## 予算決算等 常任委員会



委員長 永井 欣也

議会基本条例に規定されているように、委員会に付託された予算、決算、条例や行政課題等の案件の審査にあたっては、議員全員が慎重かつ自由活発な討議を行い、議論を

尽くすことができるような委員会の運営に引き続き努めてまいります。

副委員長 幅田千富美  
委員 全議員

## 総務経済 常任委員会



委員長 杉本 大介

伯耆町の繁栄と発展のため、そして町民の皆様のため、暮らし向上のため、皆様の声に耳を傾けながら様々な課題に取り組んでいき、アグレッシブに活動できる委員会作りに努めてまいります。

本町よりよい未来を築いていくため、委員会一同、全力を尽くしてまいります。

副委員長 上田 博文

委員 大森 英一

委員 細田 栄

委員 渡部 勇

委員 一橋 信介

委員 杉原 良仁

## 教育民生 常任委員会



委員長 長谷川 満

現在進行形の子育て、教育の視点を活かしながら、ふるさとキャリア教育をはじめとし、共生社会に向けた交流の基盤づくりを行ってまいります。

また、地域の皆様の生活や福祉の向上にあたり、ポストコロナ社会で減少傾向にある地域力を増強させる取り組みに力を入れ、老若男女多世代のコミュニティを力強くさせなければなりません。より良い教育とより豊かな生活を築くために引き続き尽力してまいります。

副委員長 片岡 千明

委員 勝部 俊徳

委員 幅田千富美

委員 永井 欣也

委員 乾 裕

委員 大床 桂介

## 議会広報 常任委員会



委員長 片岡 千明

様々な媒体を通して、町民の皆様によりわかりやすい議会活動を伝えていけるよう頑張ります。

副委員長 大床 桂介

委員 大森 英一

委員 杉本 大介

委員 長谷川 満

委員 上田 博文

## 議会改革 調査特別委員会



委員長 乾 裕

今後も引き続き町民と語る会の充実や議会のあり方、住民自治のあり方等について調査研究を行っていきたく考えております。どうぞよろしくお願いたします。

副委員長 渡部 勇

委員 全議員

# 令和5年度 伯耆町一般会計 補正予算(第2号)可決

補正前 74億6,900万円  
補正額 3,800万円  
補正後 75億700万円

## 主な事業

農業振興基金積立金 **1,000万円**



新型コロナウイルスワクチン接種対象事業 **2,489万円**



除雪機械購入単独補助事業 **349万円**



生活保護システム改修委託料 **267万円**



## 主な議案の採決結果 (○賛成 ×反対)

議案等に対する各議員の賛否 (令和5年6月定例会)

議案番号	議案名	議員名 (議席番号順)													
		大床 桂介	上田 博文	片岡 千明	長谷川 満	杉本 大介	乾 裕	永井 欣也	杉原 良仁	一橋 信介	渡部 勇	細田 栄	幅田 千富美	大森 英一	勝部 俊徳
35	専決処分について (令和5年度伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	-
36	専決処分について (令和5年度伯耆町索道事業特別会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	×	○	×	○	-
37	伯耆町農業委員会委員の任命について (亀山 英登)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
38	伯耆町農業委員会委員の任命について (畑 嘉夫)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
39	伯耆町農業委員会委員の任命について (長谷川 幹子)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
40	伯耆町農業委員会委員の任命について (内藤 陽博)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
41	伯耆町農業委員会委員の任命について (安酸 昭)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
42	伯耆町農業委員会委員の任命について (中曾 和好)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
43	伯耆町農業委員会委員の任命について (野坂 悟)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
44	伯耆町農業委員会委員の任命について (加川 賢明)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
45	伯耆町印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	-
46	伯耆町早期退職希望者の募集及び認定に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
47	物品購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
48	令和5年度伯耆町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	×	○	○	-
発議案第4	議案第48号 令和5年度一般会計補正予算(第2号)に対する附帯決議について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
発議案第5	地方財政の充実・強化を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-
発議案第6	議会広報常任委員会の行政調査について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	-

(※) 勝部俊徳議員は議長のため採決に参加していない。

# 予算決算等常任委員会審査報告

◎令和5年6月12日に、質疑と審査を行い、付託された4議案については、原案のとおり可決すべきものと決した。一般会計補正予算(第2号)に対して附帯決議の提出を全会一致で決定。

数多くの質疑がありましたので、その中の一部をお知らせします。

## 議案第45号

### 伯耆町印鑑条例の一部改正

★マイナンバーカードによるコンビニ交付

Q コンビニ交付が7月1日から開始ということだが、手数料はいくらか。  
A 現行の手数料と同額。

Q トラブルが起きた場合の対応は。  
A 決められた手順により、県、国に報告する。その後、国が公表を行うことになる。

Q 役場の窓口でも、マイナンバーカードで交付されるのか。  
A 印鑑証明については、従来どおり印鑑登録証が必要である。

## 議案第46号

### 伯耆町早期退職希望者の募集及び認定に関する条例の一部改正

Q 最近の早期退職者の状況は。  
A 近年は毎年1名程度。

## 議案第48号

### 一般会計補正予算(第2号)

○長期継続契約について

①鬼の伝承公園トイレ管理

Q 具体的な契約内容は  
A 年6回のゴミなどの除去と貯水量の点検、年2回の微生物や活性炭の補充及び沈殿汚泥の除去。

## 議案第47号

### 物品購入契約の締結(除雪車両の購入)

### ★除雪機械購入

Q この除雪車両の利用方法は。  
A 除雪業者に貸与する。

Q この車両のメンテナンスは。  
A その都度、業者から見積をとって行う。



鬼の伝承公園のトイレ

Q 競争入札での契約か。  
A この業務は、近隣では1社しか実施していない。

②保育所機械警備業務

Q この警備業務契約のなかに、避難訓練業務も含まれるか。  
A 避難訓練は別契約。

③地図管理システム契約

Q 地籍調査地図管理システムの契約内容は。  
A 地籍調査済みのデータだけでなく未調査の公図も電子化する。

④写真美術館浄化槽管理

Q 美術館の浄化槽を下水道に繋げる考えはないか。  
A 担当課と協議してみよう。

○一般会計補正予算(第2号)について

①コロナウイルスワクチン接種

Q コロナウイルスワクチンで二価ワクチンと従来ワクチンの接種方法は。  
A 12歳以上の1、2回目以降は二価ワクチンを接種。

②小型除雪機購入補助

Q 小型除雪機の取扱について安全性が危惧される。傷害保険を含めて指導が必要でないか。  
A 安全に使用できるよう業者含めて説明するとともに、傷害保険についても周知する。

Q 小型除雪機は、町から出動要請をかけるのか。  
A 想定していないが、必要があれば検討する。



小型除雪機

③ジュニア

トライアスロンin伯耆大会の中止

Q 大会の中止による減額補正について議会協議の前に大会協賛企業や関係者への中止の周知及び大会補助の取り下げ申請す

ることは異常なことである。  
A 中止決定は実行委員の意見を聞き、実行委員会で決定した。協賛企業への周知を優先し、議会への報告が事後報告となってしまうことはお詫びする。

※その他の委員の意見  
・大会中止の要因となった熱中症対策はもっと早くから検討すべき。  
・参加希望している子ども達への配慮をして欲しい。  
・大会中止により町民運動会など、他のスポーツ大会への参加者が減少しないよう努力して欲しい。

### 委員会としての意見集約

本委員会では、付託された4議案をすべて可決した上で、ジュニアトライアスロンin伯耆大会中止による減額の補正予算に対しては、議会と十分な協議が行われることなく、中止が決定されたことに対して、本会議に附帯決議を決議することを委員全員で可決した。

## オールジャパンジュニアトライアスロン in 伯耆大会中止について 合併後初の一般会計補正予算に対する附帯決議を可決

予算決算等常任委員会では、議会軽視ともとれる今回の事案に対し、議案第48号一般会計補正予算（第2号）については、賛成多数で可決した上で、再発防止のため附帯決議を、予算決算等常任委員会提案により本会議に発議することを全委員が異議なく決定した。

これにより令和5年度伯耆町一般会計補正予算（第2号）に対する附帯決議が、本会議で発議され、全会一致で可決され、伯耆町合併後、初めて附帯決議を町長に提出した。

### ●大会中止に至る経過

- ・令和5年3月17日：ジュニアトライアスロン大会開催を含む令和5年度一般会計予算を議会で可決。
- ・令和5年3月24日：ジュニアトライアスロン常任委員会でも中止する方針を委員に説明。
- ・令和5年4月18日：ジュニアトライアスロン実行委員会を開催し、正式に今後の大会中止を決定。
- ・令和5年4月26日：大会関係者に大会中止の案内を送付。
- ・令和5年5月2日：スポーツ振興くじ助成金の助成事業中止の申請書発送。
- ・令和5年5月11日：臨時議会の全員協議会において、教育委員会から口頭で、オールジャパンジュニアトライアスロン in 伯耆の大会を熱中症対策等により、令和5年度からの中止を報告。

### ●ジュニアトライアスロン大会中止の理由

- ・コロナ感染症に対する対応の不安
- ・熱中症など猛暑の安全確保が困難
- ・ボランティア、実行委員及び協賛企業等の確保の困難が予想される。

- ・令和5年6月8日：6月議会でジュニアトライアスロン大会中止による237万円の削減予算の提案。
- ・令和5年6月12日：予算決算等常任委員会において、教育委員会からジュニアトライアスロン大会の中止についての説明を受けて議案審議。

### ●議会の対応

- ① 予算決算等常任委員会では、担当課から中止に至る説明を受け審査を行った。
- ② この大会は、町内外からの多くのボランティアの協力を得て、25年間にわたり開催され、地域振興にも貢献してきた。

②この重要な大会を、議会との協議もなく中止を決定し、関係機関へ周知したことは、かなり拙速な対応と言わざるを得ない。  
以上の観点から、議会で議決した重要な案件の変更に  
ついては、議会と十分協議を行う旨の附帯決議を町長に  
提出することを全員意義なく決定した。

※附帯決議の内容は、下記のとおりです。

### 議案第48号 令和5年度伯耆町一般会計補正予算（第2号）に対する附帯決議

オールジャパンジュニアトライアスロン in 伯耆事業は、令和5年度伯耆町一般会計当初予算において予算計上され、令和5年3月定例会において当該事業を含む予算を原案可決したところである。当該事業は、夏季開催に伴う出場者やスタッフ等の熱中症対策への危惧並びにボランティアスタッフ等の確保の困難等の理由により、当該事業の令和5年度以降の実施はしないとの旨が、令和5年5月11日開催の伯耆町議会全員協議会において本町議会に対し報告された。しかしながら、議決した予算事項について、議会協議等を経ずに令和5年度以降の開催の中止を決定し、外部へ周知されたことは、相当拙速な対応と言わざるを得ない。

よって議会は下記の事項を決議する。

#### 記

1. 予算執行議決をした事業の執行方針の変更等、重要な変更が生じた場合には議会にも十分に協議されたい。
  2. 上記1の重要な変更決定をする際には、関係機関並びに関係団体等の意見聴取等を十分にされたい。
- 以上、決議する。

令和5年6月16日

鳥取県西伯郡伯耆町議会

※附帯決議とは…議会又は委員会における審議の対象となった案件（事件）の議決に当たって、その議決に付帯して付ける意見、要望等に係る決議を言います。附帯決議は議決の条件ではなく、事実上の意思表示になります。附帯決議に法的拘束力はありません。ただし、議会の意思や理念が示されているため、政府や地方行政の執行部はないがしろにはできないものとなっています。

# みんなが知りたい 全員協議会

令和5年6月2日、15日に行われた全員協議会では、町執行部からの説明を受け、議会協議を行なった。

## (一部抜粋)

### ●専決処分について

令和5年度伯耆町  
住宅新築資金等貸付事業  
特別会計補正予算  
補正額23,065千円増  
令和4年度の同会計の歳  
入不足補てん

### ●専決処分について

令和5年度伯耆町  
索道事業特別会計補正予算  
補正額11,066千円増  
令和4年度の同会計の歳  
入不足補てん

### ●伯耆町農業委員会委員の 任命について

亀山 英登氏 (久古)  
畑 嘉夫氏 (福居)  
長谷川幹子氏 (上野)  
内藤 陽博氏 (福兼)

### ●物品購入契約の締結につ いて

1. 購入品  
除雪機械  
(除雪、ドーサ8t級・  
スノータイヤ・回転灯等)

### ●伯耆町印鑑条例の一部改 正について

マイナンバーカード等を使用し、コンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機から印鑑証明等の交付を受けることができる規定を定める。

安酸 昭氏 (溝口)  
中曾 和好氏 (坂長)  
野坂 悟氏 (岸本)  
加川 賢明氏 (遠藤)  
任期  
令和5年7月20日から  
令和8年7月19日まで

### ●スクールバスの事故につ いて(説明)

- 2. 入札年月日  
令和5年5月23日
- 3. 契約金額  
1,594万円
- 4. 契約相手  
日本キヤタピラー  
合同会社 島根営業所

- ・事故発生日時  
令和5年5月16日  
午後4時40分頃
- ・事故発生場所  
伯耆町立岩地内  
清山踏切内
- ・事故の概要  
バス運転手が踏切の警報音に気付かず、踏切内に入り、閉じ込められ、遮断棒を押して踏切外に脱出したもの。

### ●開発協定締結に係る意見 聴取について

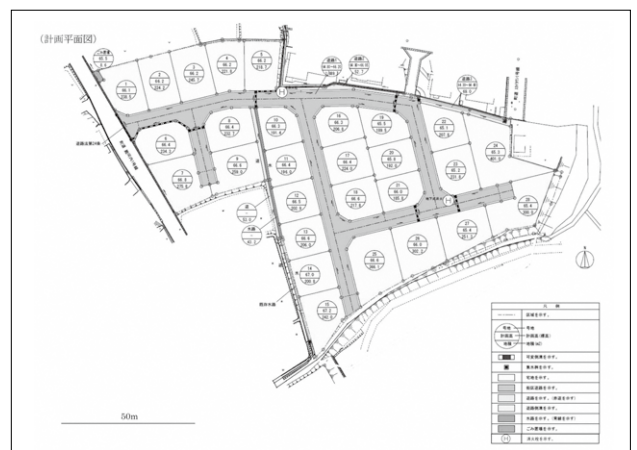
- ・開発内容  
分譲用の宅地造成
- ・予定地  
伯耆町坂長地内  
(スカイタウン隣接地)

・面積 8,782.1㎡  
(28区画)

・事業主体  
カナートプロダクツ  
株式会社  
(米子市両三柳  
2086番地6)



位置図



計画平面図

### 議会回答

1. 伯耆町開発指導要領をはじめ、当該開発事業に係る関係諸法令等を遵守し、適正な開発指導に努められたい。
2. 当該開発区域に係る入居者が、自主的に自治会活動機能並びに共助機能等を有するよう町としても適切な指導、助言されたい。

6月定例会みなさんからの請願・陳情はこうなりました

請願・陳情番号	付託された委員会	題名	提出者	付託した委員会の決定およびその理由	本会議採決結果
陳情第7号	総務経済常任委員会	地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 山口 一樹 他	地方公共団体が担う役割は、年々増大しており、公的サービスの質の確保と地方公共団体の安定的な行政運営を実現するためには、地域の財政需要を的確に見積もり、これに見合う地方財源を確保する必要がある。	採択
陳情第8号	総務経済常任委員会	国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延長・見直しを求める陳情	インボイス制度を考える フリーランスの会 代表 阿部 伸	本陳情は、令和5年10月から開始されるインボイス制度の延期・見直しするよう国に対して意見書提出を求めたものである。 このインボイス制度導入については、免税事業者である中小零細事業者や個人事業主にとって税負担の増加及び取引の制約が懸念される。しかし、このインボイス制度導入は、令和元年10月の消費税率の見直しの際に導入が決定されたものであり、既に国及び事業者においてこの間、開始に向けてかなりの準備を進めてきており、インボイス制度開始まで4ヶ月を切った現在、インボイス制度の導入の延期、見直しは、逆に事業者にとって経済の混乱、不安を招く恐れがある。よって本陳情は「趣旨採択」すべきものと決した。	趣旨採択
陳情第9号	教育民生常任委員会	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情	鳥取県高等学校教職員組合 西部支部支部長 田中 繁 他	本陳情は、2024年度政府予算に係るゆたかな学びの実現と教職員定数の改善をはかるため、国の関係機関に意見書提出を求めたものである。 教職員定数改善については年次的、計画的に政府予算に盛り込まれている。意見書案で提出を求めているゆたかな学びの実現については、本町では少人数学級の実現など既に実施済みではあるが、陳情者の願意は理解できる。	趣旨採択

請願・陳情に対する各議員の賛否（令和5年6月定例会）

陳情番号	件名	結果	議員名（議席番号順）																	
			大床桂介	上田博文	片岡千明	長谷川満	杉本大介	乾裕	永井欣也	杉原良仁	一橋信介	渡部勇	細田栄	幅田千富美	大森英一	勝部俊徳				
陳情第7号	地方財政の充実・強化を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第8号	国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延長・見直しを求める陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第9号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(※) 勝部俊徳議員は議長のため採決に参加していない。



## 内閣総理大臣等に提出した意見書

## 地方財政の充実・強化を求める意見書

地方公共団体においては、急激な少子・高齢化にともなう、医療・介護など社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、デジタル化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる役割が求められている。

しかし、現実には地域公共サービスを担う人員は不足しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス、また多発する大規模災害への対策も迫られている。これらに対応する地方財政について、政府は「骨太方針 2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保するとしているが、それをもって増大する行政需要に十分対応し得るのか、大きな不安が残されている。

このため、2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、以下の事項の実現を求める。

## 記

1. 社会保障の維持・確保、デジタル化、脱炭素化、防災・減災、物価高騰対策、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、それに見合う地方一般財源総額の確保をはかること。
2. 子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と、地方単独事業分を含めた十分な社会保障経費の拡充をはかること。また、人材を確保するための予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
3. 地方交付税の法定率を引き上げるなど、引き続き、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。
4. 引き続き新型コロナウイルス感染症対策として、5類移行後におけるワクチン接種体制や保健所も含めた医療提供体制について、自治体での混乱が生じることのないよう、十分な財政措置やより速やかな情報提供などを行うこと。
5. 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保をはかること。
6. 会計年度任用職員制度について、今後も当該職員の処遇改善に向けて、引き続きその財源確保をはかること。
7. デジタル化における自治体業務システムの標準化については、引き続き「地域デジタル社会推進費」に相当する財源を確保するなど、十分な財源を保障すること。とくに戸籍等への記載事項における「氏名の振り仮名」の追加については、自治体において相当な業務負荷が予想されることから、現場における意見を十分に勘案しながら、必要な経費を国の責任において確保すること。
8. 森林環境譲与税の譲与基準については、地方団体と協議を行い、より林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直すこと。
9. 人口減少に直面する小規模自治体を支援するため、段階補正を拡充するなど、地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和5年6月16日

鳥取県西伯郡伯耆町議会

〈提出先〉

衆議院議長	総務大臣	農林水産大臣	} 様
参議院議長	厚生労働大臣	内閣府特命担当大臣（少子化対策 男女共同参画）	
内閣総理大臣	国土交通大臣		
財務大臣	デジタル大臣		

# マイナンバーカードで 証明書コンビニ交付サービスが開始！

伯耆町では、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で、住民票の写しなどの証明書が取得できる「コンビニ交付」を令和5年7月1日から開始しました。



	CONVENIENCE STORE	
--	-------------------	--

**いつでも**

毎日6:30から  
23:00まで

**どこでも**

全国のコンビニ、  
商業施設など

**カンタンに**

住所も名前も  
書く必要なし

やっぱりコンビニで  
証明書出せるって  
便利だなあ♪



## 取得できる証明書

- 住民票の写し
- 住民票記載事項証明書
- 印鑑登録証明書
- 所得課税証明書

●戸籍関係証明書はコンビニ交付に対応していません。



**これだけは忘れずに  
持っていきましょう**

- マイナンバーカード
- 利用者証明用電子証明書  
(数字4桁の暗証番号)
- 手数料(1通あたり300円)

# 一般質問 町政を問う!

一般質問とは、議員が町長等(執行機関)に対し、町の行政全般について執行状況や将来の方針等を問うものです。

### 基本ルール

- ・質問要旨は事前に通告
- ・持ち時間は1人60分
- ・町行政に関係があるもの

4人の議員が一般質問を行いました。

伯耆町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

令和5年6月8日 開催

ページ	主な質問事項	質問議員
12	1. 店舗の継続が心配される「Aコープみぞぐち」への対応は 2. チャットGPTの自治体導入に対する認識は ほか	乾 裕 
13	1. 西部広域エコスラグセンター 解体撤去 2. 二部保育所の再開条件は ほか	細田 栄 
14	集落自治会と住民自治のこれからは	杉本 大介 
15	1. 子どもの医療費無料化の実施は 2. 町のゴミ処理計画と西部広域の関連は ほか	幅田千富美 

スマートフォンなど携帯電話で一般質問の映像が流れるYouTubeの二次元バーコードはこちらです。



# 町政を問う

## 店舗の継続が心配される「Aコープみぞぐち」への対応は

### 町長 現状をよく注視していきたい



Aコープみぞぐち

**乾** 令和5年JA鳥取西部で「Aコープ」全4店舗（Aコープみぞぐち含む）について撤退と継続の両面から検討を行い、最終的な判断を理事会に委任する旨が決定した。  
県の対応としては、県内のJA関連スーパーの閉店に関連し、各市町が



乾 裕 議員



ユーチューブ動画はこちらから

策定する「買い物環境確保計画」に依拠して、財政的・人的な支援に取り組みは個別対応する方針である。  
仮に閉店となれば、直売コーナーに出展する約170名の生産者は困り、消費者も困惑するだろうが、本町としての対策は。

**町長** 現時点では経過観察が続いている状況。たとえば店舗の閉鎖となれば、溝口地区の買い物環境はドラッグストアの開店などもあり、そこまで大きな影響はないのとは見ている。生産者の販路確保について

**乾** 新たな技術として注目される生成AI（人工知能）による対話型サービス「チャットGPT」。コスト削減や生産性向上

## チャットGPTの自治体導入に対する認識は

### 町長 早急に導入する考えは持っていない

は誰がどう検討するかという点で、農業協同組合は農業協同組合法の第7条の規定に「組合は、その行う事業によってその組合員および、会員のために最大の奉仕をすることを目的とする。」という重要な規定がなされている。従って、JA鳥取西部は組合員のためにどういう判断を下し、閉店によって生ずる不利益に

が期待されるが、自治体導入に対する認識は。

**町長** まだまだ成長途上のものというところを踏まえて何とお答えできない。ワクチン接種のこれまでやってきたことを踏まえて何らかの総括が為されなければならない。それを待たなければいけない。

対してどのような対応をするか検討されると思われる。町として今の段階で動くことはまだ早い。現状をよく注視し、対応の結果を受けて町との連携となれば協議は行っていく。

**教育長** 学校現場における「チャットGPT」の活用についてAIによる情報の誤解答など利用については様々な懸念がある。文科省等でガイドラインの策定公表する予定でありそれを受けて、どのような活用ができるか検討していく。

**乾** 新型コロナウイルスワクチン接種の次年度における公費助成は。

**町長** 国の対応が決まらないと何とお答えできない。ワクチン接種のこれまでやってきたことを踏まえて何らかの総括が為されなければならない。それを待たなければいけない。



ワクチン接種

# 町政を問う

## 西部広域エコスラグセンター 解体撤去

### 町長 撤去後の利用計画は更地になれば検討する



西部広域エコスラグセンター

**細田** 本町に立地するエコスラグセンターは解体撤去の方針であるが、立地町として跡地利用を要望しないか。  
選択肢の一つとして、岸本工業用地と一体的に民間事業者による、分譲住宅地は考えられないか。



細田 栄 議員



ユーチューブ動画はこちらから

**町長** 支配人は町

**細田** フィットネスパルの支配人をはじめ、インストラクターの退職者が多いと思うが、その要因はなにか。

**町長** 西部広域では、民間事業者による事業の可能性について調査することになっている、本町としては更地になってから、利用方法を考えたい。リサイクルプラザは新しくできる、可燃物処理施設と一体的に整備されるため、将来的には閉鎖となるが、十年くらいは現状維持される見込み。

また、リサイクルプラザの将来は。

## 二部保育所の再開条件は

### 福祉課長 15人以上を目安にしている

職員が意向していたが、本人の希望により定年の一年前に退職。  
インストラクターの退職が多いのは、独立希望の多い職種のため異動が頻繁に起こりやすい。

**細田** フィットネスパルは、境港市、米子市などに新しいクラブが誕生し、競合と新型コロナの影響により会員数が減少しているが、今後どのような対策を考えているか。

**町長** 一時期新型コロナの行動制限により会員数が減少したが、温泉施設の大規模改修完了により、徐々に会員数が増加している。

溝口テラソは軽作業とフィットネス、カラオケなどを組み合わせた福祉施設的な性格を持っている。

**細田** 今年4月から休園している二部保育所の再開条件は、どのようなものか。

**福祉課長** 少子化で園児の伸びが期待できないが、3歳から5歳までで15人以上を目安にしている。

**細田** 大原企業分譲地の一面を民間の除雪基地用地として売却してから、二シーズンが経過したが、いまだ建設に着手されないのはなぜか。

**地域整備課長** 来年春頃には着工されると聞いている。



二部保育所

# 町政を問う

## 集落自治会と住民自治のこれからは

**町長**

関心を持ってもらうよう努めながら、新しい技術が導入できないか研究を続ける



杉本 大介 議員



ユーチューブ動画はこちらから

**杉本** 集落自治会の形成の意義や役割について、町長の認識は。

**町長** みんなで住みよい社会にしていくために、意見を出し合う場や議論など、民主的なプロセスが生まれてくるということが大切。

自治会も含めたこの基礎自治体が二元代表制という間接民主主義によって運営されている上からも、非常に大事な役割を担っていただいている。地域の皆さんが身近な地域や基礎自治体に、より関心を持っていただきたいし、さまざまな手段で参画していただくことで、よりよい地域社会づくりにつながっていく。

**杉本** 移住者や未加入者への加入の推進については、町としてはどのような

に図っていくのがよいと思われるか。

**町長** 自分が暮らす地域に関心を持って、課題があれば、どうみんなで解決していこうかという過程は大事なので、なるべく自治会に入っていたきたいし、活動もしていただきたいということが基本路線。

町では転入される際には、窓口で自治会加入についてご案内をしているが、おそらく十分ではないと思う。今一度、自治会の意義や役割を整理して、転入時にペーパーをお配りするとか、自治会加入や活動の気運が盛り上がるように広報をするだとか、もう一段、

## 集落自治会の形成の意義や役割は

**町長**

民主的に住みよい社会づくりに重要な役割を担う

取り組みを進めてみることを検討したい。

**杉本** 自治会の未加入者への防災や、行政サービスの情報周知等に対してどのようなフォローをしているか。

**企画課長** 防災や行政情報の周知については、加入者同様に防災無線や

ケーブルテレビ、広報誌、ホームページによって行われる。

自治会加入未加入に関わらず、防災無線の個別受信機は全ての転入者に貸出、伯耆町ケーブルテレビの加入推進、広報誌は、役場庁舎や公民館等の公共施設等に配置し、希望があれば実費で郵送もしている。

**杉本** 今後、未加入者が増えていった時に、集落自治会が持っているメリットや機能を維持するために、どういった策が考えられるか。

**町長** 集落の活動は幅広く、体を使う部分については難しくなる自治会



未加入世帯用のご案内



集落での除草作業

# 町政を問う

## 熱中症対策として体育館にエアコン設置の考えは

### 町長 エアコン設置は検討していない



岸本中学校体育館

**幅田** 熱中症で亡くなる人が全国で毎年千人を超えている。特に子ども、高齢者への対応が急がれる。  
①災害時、避難所となる体育館などにエアコン



幅田 千富美 議員



ユーチューブ動画はこちらから

設置、②高齢者、独居高齢者の居場所づくり、見守り、エアコン購入や電気代の助成、温湿度計配布など、きめ細かい熱中症対策が必要ではないか。

**幅田** 県は、来年度から18歳までの医療費を完全無料化する方針を示した。日野町はすでに実施されているが、先んじて実施されないか。

熱中症対策として啓発や公共施設、図書館、公民館の利用を呼びかけたり、社協との独居高齢者の声掛け等、取り組んでいる。

**担当課長** 避難所運営として換気、スポット冷風機、送風機で対応。不足の場合は借り入れも可能。

**町長** エアコン設置は検討していない。総合計画にも入れていない。限られた財源の中であり、協議していない。

### 町長

## 町の計画であり 西部広域とは関係ない

## 町のゴミ処理計画と西部広域の関連は

**幅田** 今年から十年間の「一般廃棄物処理基本計画」が策定されたが、①地球環境を守るために、2030年までのCO2削減、プラスチック対策の具体的取り組みが、明確にされていない。西部広域の熱発電大型ごみ焼却場建設計画が影響しているのではないか。  
②「燃やさない、埋めな



**町長** 来年4月実施のため、これにむけてシステム改修、条例改正を実施する。

③エコスラグセンターは稼働中だが、解体、サウンディング調査の動向は。  
い」を目標に関係市町村と撤廃とされているが、どんな実行計画か。

**町長** 町の計画であり西部広域が整備しようとしている施設とは関係ない。環境省は掛け声をかけるが、技術も用途も進んでいないものは具体化できない。これまでの取り組みを後退させないことを基本としている、西部広域に町として意見を言うものでもない。計画ではエコスラグセンターは解体であり、サウンディング調査については、正副管理者会議にまだ報告はない。

## 地域と共に 地域の憩いの場を目指して



### 喫茶つなぎや“あいきょう”オープン

5月18日、溝口分庁舎前に、オープンした喫茶つなぎや、あいきょうにお邪魔しました。  
オーナーは、長年、日野郡(旧溝口町一部地域を含む)で、移動販売を行ってこられた安達亨司さん71歳です。

移動販売は何年くらいやられたんですか？

昨年、ようやく引き継いでやってもらえる方が決まりましたので、30年間やったことになりました。

何故今、喫茶店を始めようと思われたのですか？

実は、65歳で移動販売をやめて、溝口で喫茶店をやるのが夢だったんです。ただ、引き継いでやってもらえる方がコロナ禍もあり、なかなか決まらず、延び延びになって今になりました。

移動販売で、いろいろな方に出会いましたが、高齢者の方は、買い物より、人と出会い、話が出ることを求めておられるように感じました。

コロナ禍もあり、高齢者の引きこもりが増えて、今、気軽に立ち寄れる喫茶店を始めようと思いました。



これから、どのような店にしていける考えですか？

私自身、高齢ですので、無理せずのんびりとやっていきたいです。そのなかで、地域の人達のつなぎ役が出来ればと思っています。

あまり商売として考えていないので、雨宿り、バスの時間待ちなど気軽に寄っていただけたらと思っています。

オープンして、ひと月ほどたちましたがどのような状況ですか？

まだ全然慣れていないので、忙しい時には、お客さんに

待つてもらったりしています。逆に暇な時には、家内と二人、何してよいかわからなくなったりしています。  
私自身が、誰かと喋りたいのかもしれないね。

最後になりますが、安達さんの夢を聞かせてください。

先日、横浜市に住んでる同級生が寄ってくれて、近くに住む同級生何人かに連絡し、一緒に2時間近く昔話をしました。これからは、帰省した時、寄るところが出来たと喜んでいました。  
その時思ったのは、これも一つのつなぎ役なのかもしれない。こうしたい出会いができ、みんなの元気な顔が見れるのが私の夢かもしれない。



## 編集後記

「コロナ禍によって不自由な生活を強いられ、アフターコロナ」というのが、元の生活に戻るか…。こうした話題が日常となつていきます。しかし、以前のペーシを取り戻すことの難しさを、公私を問わず実感しています。「挫折感」「物価高」など、中身は複雑です。課題を精査し、「コロナ以前の潜在能力を100%発揮できる環境に、いかに戻すかが問われます。広報委員会としても、こうした視点で紙面づくりに汗を流したいと思えます。」  
(大森 英二)

【編集】  
議会広報常任委員会

- 委員長 片岡 千明
- 副委員長 大床 桂介
- 委員 大森 英一
- 委員 杉本 大介
- 委員 長谷川 満
- 委員 上田 博文

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

